

避難行動の流れ

あなたがとるべき避難行動は？事前に確認しましょう

自分の家がどこにあるかハザードマップで確認し、印をつけてみましょう。

ハザードマップで家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、**原則として**、**自宅の外に避難が必要です。**

例外

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

※浸水の危険があっても、

- ①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- ②浸水する深さよりも高いところにいる。
- ③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日ごろから相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、越生町が指定している避難所または避難場所に避難しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日ごろから相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4避難指示が出たら、越生町が指定している避難所または避難場所に避難しましょう。

避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう

- ❗ 警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。自宅で安全確保ができる方は、在宅避難も検討しましょう。
- ❗ 避難先は学校や公民館等の町が指定する場所に限らず、安全な親戚・知人宅等に避難することも検討しましょう。

避難する際は、近所の方にも声を掛け、お互いに助け合いましょう